

科学 低学年
光貞小学校1年

水谷 光伸

ぼくは、1年生になったら、じゅうけんきゅうをやってみたいなあとおもっていました。そのわけは、ふしぎだなあ、とおもうことがいっぱいあったし、おにいちゃんも、まい年じゅうけんきゅうをしていて、おもしろそうだったからです。

この「水のふしぎしらべ」は、本とうに水がうつるのかなあとおもってやってみました。水がはいたバケツにかわいたぞうきんをかけておいたら、ぞうきんがだんだんぬれてきて、水がたれていました。水がどうやってうつったのかなあ、とおもいました。

たかさのちがうコップのかたほうに水をいれて、ふたつのコップをティッシュペーパーでつなぐと水がうつりました。でも、すごくじかんがかかったので、早いほうほうをしらべるために、かみをかえたり、たかさをかえたりして、うつしてみると、いろいろなことがわかっておもしろかったです。

いっしょうけんめいがんばったら、こんなにすばらしいしょうをもらえて、とてもうれしいです。ぼくは、まだまだしりたいことがたくさんあるので、2年生になっても、じゅうけんきゅうをやってみたいとおもいます。ありがとうございました。